

本製品を持って出かけられる前に

1. 付属品の数量不足が無いチェックしてください。
2. ご使用前に必ず試し張りをを行い、フレーム折れ、縫製不良が無いチェックしてください。

【本体・付属品】

幕体	1枚	ロープ	4本
フレーム	1セット	ペグ	8本
屋根ポール	2本	収納ケース	1個

安全な設営のために

【設営場所の選び方】

1. タープは安全な場所に設置してください。
2. 平坦で水はけが良く、風の弱い場所を選んでください。
3. 炎や熱源から離れた場所を選んでください。

*自然では予測できない事態がおこります。過信なさらず本製品に破損、危険の恐れがある天候時は、必ず使用を中止してください。

【タープを張る前に】

1. タープは重量があり、足などに落とすと骨折等の恐れがありますので、運搬にはご注意ください。
2. 設置場所の、石や障害物を取り除いてください。
3. 風力、風向きを調べ、タープが飛ばされないことを確認して、設営を行ってください。
また、突風等により、タープが倒れたり、飛ばされたりする事もありますので、周りに人や車等がないか確認を行ってください。

【保護者の皆さまへ】

小さなお子様のご使用につきましては、安全に十分ご配慮をお願いいたします。
またお子さまだけの使用は避け頂きますよう、ご指導お願いいたします。

アフターサービス

万が一、不良品等が生じた場合は、お手数ですがお買い求めの販売店にご連絡ください。
無償修理または交換させていただきます。ただし、誤ったご使用による故障等に関しては有償となりますので、ご了承ください。

LOT NO.,

QC

警告／使用上の注意 本製品の注意書きラベルも必ずお読みください。

【火気厳禁】

1. 幕体は燃える素材で出来ていますので、タープ内での火気使用は絶対に行わないでください。喫煙もご配慮をお願いいたします。
2. タープの近くで、焚き火、花火等も絶対に行わないでください。
3. タープ本体に火気や高熱の物を近づけないでください。
4. タープの4面を他のシートで閉めると換気がほとんど行われなくなる場合があります。換気にも充分ご注意ください。

【設営上の警告】

1. タープは、風等の影響により、思いもよらぬ動きをします。人に傷害等をもたらす恐れがありますので、ご注意ください。また、物や車を破損する恐れがありますので、ご注意ください。
2. ロックやスライドする部分で、手指等を挟む可能性がありますので、手袋等を利用し、安全にご配慮をお願いいたします。
3. フレーム、付属品等、無理な取り扱いがないよう十分注意してください。
4. 低温時に、金属パーツ等には素手で触れないようにしてください。凍傷の恐れがあります。
5. ロープ、ペグダウンは必ず行い、支柱を固定してください。
幕体の留め具もしっかりとフレームに固定してください。
6. 嵐や集中豪雨など、天候が悪化した場合は、ご使用を中止し、安全な場所に避難してください。
7. タープから長時間離れる場合は必ず撤収してください。
8. 幕体に水がたまり水漏れすることがありますので、たるみでないよう設営してください。
9. ハンマーでペグ打ちする時は、手を打ってケガ等しないようご注意ください。

【使用上の注意】

1. 幕体の生地は防水加工してありますが、長時間の大雨や集中豪雨時には水漏れする場合があります。また、ご使用により防水性が低下した場合は、市販の撥水スプレー、防水液を塗布してください。(撥水スプレー等を使用する際には、取り扱い上の注意点を必ずご確認ください。)
2. 幕体の生地の寿命は取り扱い方法によって異なります。紫外線の強い時期に設置したままにすると、変色したり、傷んだりします。また、濡れたままの状態での保管したり、酸や、腐食性の溶液、殺虫剤、カラススプレー等も変色、傷みの原因となります。
3. タープの内側と外気の温度差により、幕体内に水滴がつく(結露する)場合があります。これは水漏れではありませんので、タープ内の換気を行ってください。
4. 緑い目より、水が漏る場合は、市販のシーソー(目止め液)処理を行ってください。
幕体の生地の破れは、市販のテント用リペアシートを利用してください。
5. フレームには、本製品以外のものを掛けないでください。
6. 常設での、ご使用はおやめください。
7. 使用中、屋根に雨水がたまる場合は、必ず雨水をおとしてください。

【収納時の注意】 幕体は陰干し、フレームは乾拭きを行い、カビ・サビ等が発生しないお手入れをしてください。

1. 収納時には、幕体をフレームからはずしてください。そのままの状態での収納すると、幕体の破れ等の原因となります。
2. 幕体が濡れている場合は、風通しの良い日陰で乾かしてから、保管してください。
幕体を濡れたまま収納すると、色移りの原因となります。
3. 幕体を乱雑にたたみますと、折じわ等ができて、撥水及び防水能力の低下につながりますので、ご注意ください。
4. タープを収納するときには、無理な取り扱いがないよう十分注意し、修理箇所や部品の確認を行い、不備があるときは補修等を行ってください。

【製造元・お問い合わせ】
株式会社ニューテックジャパン
TEL 045-315-4551

NEWTEC JAPAN

www.newtecjapan.com

KANTAN TARP®
ONE TOUCH SHELTER

ライトウェイト2 カンタンタープ 210取扱説明書

お買い上げになられましたお客さまへ

本書は、ご使用になる前に必ずお読みいただき大切に保管してください。
本製品の機能をよくお確かめいただいた上で、ご使用ください。

ファミリーキャンプでの使用を想定しております。
雪/豪雨/強風などの状況下では使用しないでください。



KTNJ210-CBG



安全にお使いいただくために、本書に記載の事項を必ずお守りください。

ホームページでお得な情報や、カスタムパーツをご紹介します。

KANTAN TARP® ONE TOUCH SHELTER

www.newtecjapan.com

☒ ハーフキャンピ

ハーフキャンピは巻き上げることもできます。
写真のようにおろせば、西日や雨、風を防ぐこともできます。
また、ロープを使って張り出すこともできる便利な日差し機能です。



ハーフキャンピを巻き上げた状態

ハーフキャンピをおろした状態

▶▶▶ 設営方法

1 STEP 柱となるフレームを持ち、パンタグラフを半分ほど上げます。

引っかかる部分がある場合は、無理な力をかけずにゆっくりと行ってください。



パンタグラフ
フレーム

2 STEP 4隅のフレームをいっぱいまで上げ、プルリングをフレームにロックします。(4カ所)

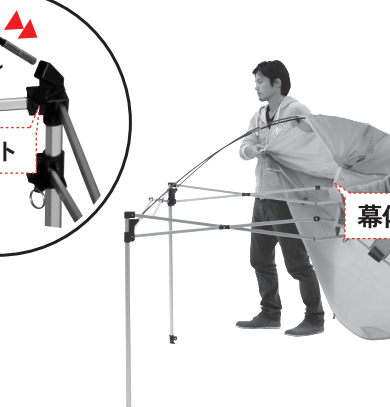
付属の屋根ポール先端を4隅のブラケットの穴に差し込みます。

プルリングのロックはフレームをひるげると自動でかかります。



屋根ポール
ブラケット

3 STEP フレームに幕体をかぶせます。縫製線に合わせて、幕体の位置を決めてください。



4 STEP 脚部のツマミを引いて、4本の脚部それぞれを伸ばし、ロックします。ツマミに幕体のフックを掛けてください。(4カ所)

必ず幕体の裏側の面ファスナーをフレームに固定してください。



ツマミ
フック

5 STEP フレームをペグで固定します。ロープを幕体にあるロープ用ループに結びます。ペグを打ち、ロープをかけて自在に調整し固定します。



ロープを結びます。ロープ用ループ

ロープは自在に引いて調整

ロープを使いペグで固定します。(4カ所)

▶▶▶ 撤収方法 設営の逆の手順をふんでください。

1 STEP ツマミを引いて、ロックをはずし、脚部を押し縮めてください。

ツマミが引きにくい場合は、脚を持ち上げながらツマミを引きます。

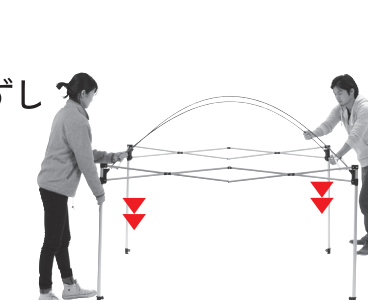


2 STEP 幕体を取り除きます。



3 STEP 屋根ポールをフレームからはずし、プルリングを引いて、ロックをはずし、無理のないように、ゆっくりと畳みます。

リングが引きにくい場合は、屋根のフレームを持ち上げながらリングを引きます。



カンタンタープ210 ライトウェイト2

モデルNo KTNJ210-CBG
サイズ 幅210cm×奥行210cm×高さ215cm
素材 幕体/ポリエステル
フレーム/アルミ
重量 約5kg
原産国 中国

屋根に雨がたまる場合は、雨水を落としてください。悪天候時、強風時には付属品のペグでは耐えられない恐れがあります。その場合はすみやかに撤収してください。